# 令和９年度

# 三田市予算編成にかかる要望書

会派　さんだの未来

佐貫尚子・中田哲・関口正人・小山裕久

三田市長　田村克也　殿

令和８年１１月１０日

会派　さんだの未来

佐貫尚子・中田哲・関口正人・小山裕久

# 令和９年度三田市予算編成に関する要望

【市民生活】

◎　共助の仕組みづくりを自治会との協働で推進

◎　フラワータウン再生事業の拡充

◎　交通体制の充実、地域交通への支援強化（自家用有償運送への支援拡充含む）

◎　地域集会所整備費補助金の見直し

○　空き家の有効活用支援

○　若年世帯の移住・定住促進

○　住宅遊休駐車場の有効活用

○　駐車場需要の多い地域への民間駐車場の誘致

○　シニア世代の活躍・交流促進の取り組み拡充

○ 地域活動団体や NPO 法人への寄付文化の醸成

【都市整備】

◎　公園トイレの洋式化（キッピースタジアム）

○　ホロンピアホールの再整備（県との連携）

○　竹チップによる道路防草対策の拡充

○　城山陸上競技場を公式陸上競技場に整備

○　スケートボード等アーバンスポーツの環境整備

○　新三田駅にエスカレーター、広野駅バリアフリーの整備

○　Park-PFI の活用も視野に入れた公園の積極運用

◎ 花だん整備への補助金拡充、ボンエルフ等の除草等の報奨金制度の拡充

◎　市道の適正維持管理　白線表示補修（国道・県道についても要望）

○　市内街路樹・公園植栽（枯れ木）の整備

○　地籍調査の実施と地図混乱の解消

◎　キッピースタジアムの芝、スタンドの日よけ整備

○　ふれあいプールの存続と周辺施設の魅力向上への取り組み

【教　育】

◎　全天候型、子どもの広場の整備（市民病院の跡地）

◎　地域クラブへの移動手段の拡充

◎　がんばりタイムの拡充

◎　地域クラブに入らない生徒の居場所づくり

◎　読書・対話の機会を増やす取り組み
◎　児童生徒の農業にふれあう機会の充実
○　不登校児童のサポートルームの拡充
○　インクルーシブ教育の推進
○　小中一貫校の研究
◎　学校給食の質の向上を目指した食材・献立のデータ化

【福祉・保健】
◎　口腔検診の拡充（ケアも含む、２年刻みへの拡充）
○　子育て医療費の無償化のための財源確保
○　ひとり親・障害児保護者向けのデジタル分野への就業・リスキリング支援
○　ｅスポーツ活用による高齢者のフレイル予防
○　インフルエンザワクチン接種の助成拡大
○　医療的ケアが必要な障害者向けの生活介護事業者の育成
○　言語聴覚士採用と失語症への理解と周知啓発
○　乳がん・子宮頸がん検診の啓発

【医　療】
◎　新病院建設・運営においての兵庫県・神戸市と他の自治体との連携強化
○　新病院の機能拡充（２．５次医療、救急救命センター、災害拠点病院機能）
◎　新病院への交通アクセスの充実
◎　三田・済生会病院の検診・人間ドック予約の拡大
○　市民病院跡地を、地域医療・小児医療の拠点として拡充
（看多機・ショートステイ・ターミナルケア等）
◎　医師・看護師不足の解消
○　電子カルテや医療システムとデータの域内共有化

【農業・産業】
◎　スマート農業の推進
◎　小規模農家への支援
○　農機具バンクの設置（農機具レンタル）
○　農業担い手不足対策
○　食用牛の輸出の支援
○　耕畜連携を支援（循環型飼料・肥料の活用）
○　農産物のブランド構築、販路拡大、６次産業の促進
○　地産地消促進の取り組み
○　第３テクノパークの開発及び、魅力ある企業の誘致
○　農業体験を通じた農村部とニュータウンの交流
◎　戦略的な起業・産業創出の支援

【観光政策】

○　兵庫県との観光連携

◎　認定伝統的工芸品三田青磁のＰＲと継承者の育成

○　野外音楽フェスを観光資源に

○　千丈寺湖周辺のアウトドア環境整備

○　人と自然の博物館との連携による深田公園の活性化

【環　境】

◎　気候変動市民会議の設置

◎　福祉収集の推進

○　旧市街地ごみ収集場所の設置支援

【企画・総務・人事】

○　SNS・ライン・YouTube 等での情報発信を強化

○　外出困難な高齢者の投票支援、移動投票所拡充

○　子育て世帯にとって働きやすい職場環境づくり

◎　職員の労働意欲を高める、やりがいある職場づくり

○　専門職の採用と育成（IT・土木・建設・福祉・水道）

【防災・危機管理】

○　災害時の情報発信の方法の拡充

○　災害時における同行・同伴避難の促進

◎　防犯カメラの増設（主要道路、学校通学路、商業施設他危険個所）保守管理の徹底

◎　燃えないゴミの持ち帰り対策

以上新規・重点２９項目　全７５項目